



第1回ビブリアバトル開催 チャンプ本決定!



チャンプ本を紹介するKさん

7月10日、第1回ビブリアバトルが開催されました。バトラー5人を含む40人の参加。5人のバトラーのうち3人が経験者、2人が1年生で初めての挑戦でした。

それぞれが5分間の持ち時間でお気に入りの本を紹介し、2分間の質問タイムの後、参加者全員で一番読みたくなった本に投票しました。その結果、3GのK・Mさん紹介の『浜村渚の計算ノート』がチャンプ本に選ばれました。

5分間使い切るのに苦労している様子のバトラーもいましたが、一人ひとりが紹介のしかたに特徴があり、どの本も読みたくなる内容でした。観戦者も積極的に質問をして、2年目のビブリアバトルはさらに活発になると予感させるスタートでした。

参加者からは、「今回も読みたいと思える本が多くとても楽しかった」「本の紹介のしかたが全員違っていておもしろかった」「物語の内容だけでなく、その本の書き方や映像化されたものについても触れていて、新しい本の見方が見えてきた」など



チャンプ本

『浜村渚の
計算ノート』
青柳碧人 著

講談社

数学好きの女子
中学生と数学テロ
組織の闘いを描く
数学ミステリー。
数学が苦手という
人も楽しめます!

の感想のほかに、「視線を見ている人に向けよう」「話す内容を練って5分間をもっと有意義に使ってほしい」「早口が気になったので落ち着いて」などのアドバイスもありました。これらのアドバイスを次回にいかして、さらに大館大会、秋田県大会につなげていきましょう!

今回紹介された本 ★チャンプ本 ☆準チャンプ本

- ★『浜村渚の計算ノート』 青柳碧人 (3G K・Mさん紹介)
- ☆『また、同じ夢を見ている』 住野よる (1C T・Hさん紹介)
- 『指輪物語』 J.R. トールキン (2C A・Sさん紹介)
- 『鉄道員(ぽっぽや)』 浅田次郎 (2B K・Yさん紹介)
- 『桜風堂ものがたり』 村山早紀 (1B N・Sさん紹介)



観戦者との質問タイムで本の内容がより深まりました

夏休みの貸出が始まっています！



夏休みに向けて本は1人5冊まで借りることができます。

借りた本の返却予定日は2学期の始業式（8月21日）です。

夏休みの読書にピッタリ！

県立図書館からセット貸出図書が追加されました！

【映画やテレビに登場した文学】



高校生が主人公の映画やテレビの原作。

『きみのともだち』『時をかける少女 アニメ版』
『青空エール』『インストール』『包帯クラブ』
『彩恋』『セーラー服と機関銃』など全41冊。

【作家発掘 ～ 短編小説・アンソロジー】



1冊で様々な作家の作品が読める！

『5分で読める！ひと駅ストーリー』
『名探偵登場！』『アリス殺人事件』
『どうぶつたちの贈り物』など全36冊。

【こんな生き方をしたい～伝記】



ダライ・ラマから村上春樹、ボブ・ディラン、
ビートたけし、高橋優まで、様々な人の伝記。
『ツイッター創業物語』『渋谷で働く社長の告白』
『建築家、走る』『クラゲに学ぶ』など全38冊。

【感動！スポーツ～伝記編】



アスリートたちの伝記。

『ウサイン・ボルト自伝』『頂点への道』
『浅田真央、そしてその瞬間へ』『不動の魂』
『強く、潔く』など全37冊。